

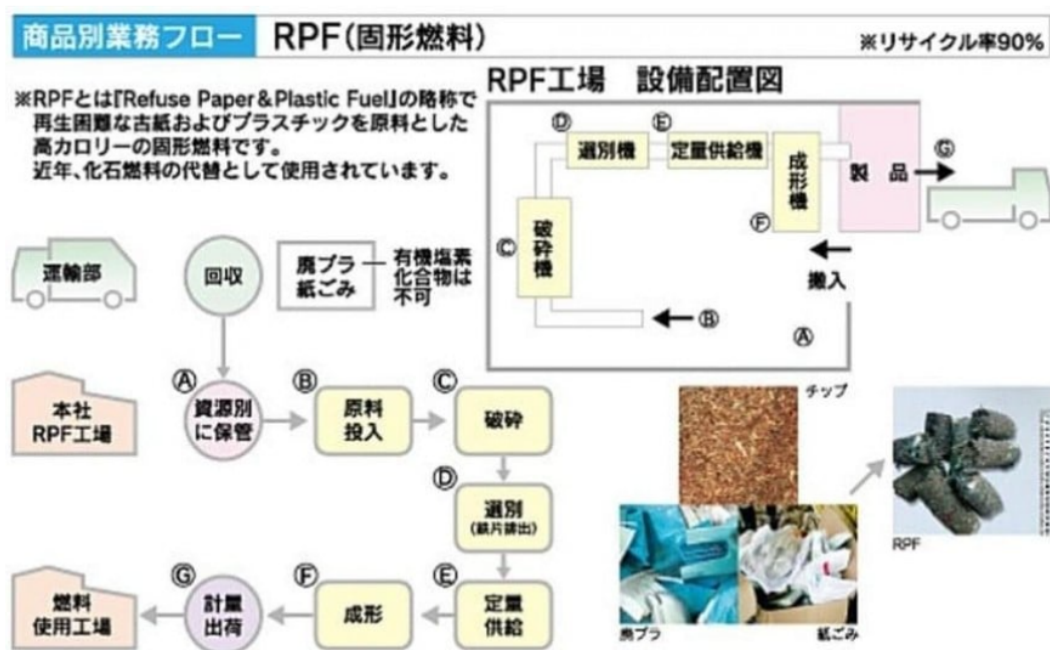
中津市資源ごみについてのまとめ

大分県本部／中津市職員労働組合 友松 宏爾

- ・対象のごみ→家庭用リサイクル対象のプラごみ（容器包装プラ＋製品プラ）
- ・分別の仕方→別紙「中津市資源プラごみ分別方法」を参照
- ・収集の方法→月に2～3回、特定の曜日に収集、地区によって収集日が異なる。
- ・収集の業者→家庭ごみを収集している業者（複数社）へ、プラごみの収集を含め業務を委託
- ・収集後の扱い→収集したプラごみを処理業者へ直接渡し、市が資源化処理料金を払う

- ・処分の方法→RPF（固形燃料）化してリサイクル

*RPFとは『Refuse derived paper and plastics densified Fuel』の略称で再生困難なプラスチックや紙、木を原料とした高カロリーな固形燃料で、化石燃料の代替として使用される。



- ・処分業者の選定→収集した資源プラを（公財）日本容器包装リサイクル協会に引き渡すために必要な処理をする設備が市にはなく、中津市内に委託できる民間業者がない。

中津市内でリサイクル法とは別の方法で資源プラの資源化（RPF化）処理ができる業者が存在するが、特定の業者に限られている。

- ・プラごみ導入の経過

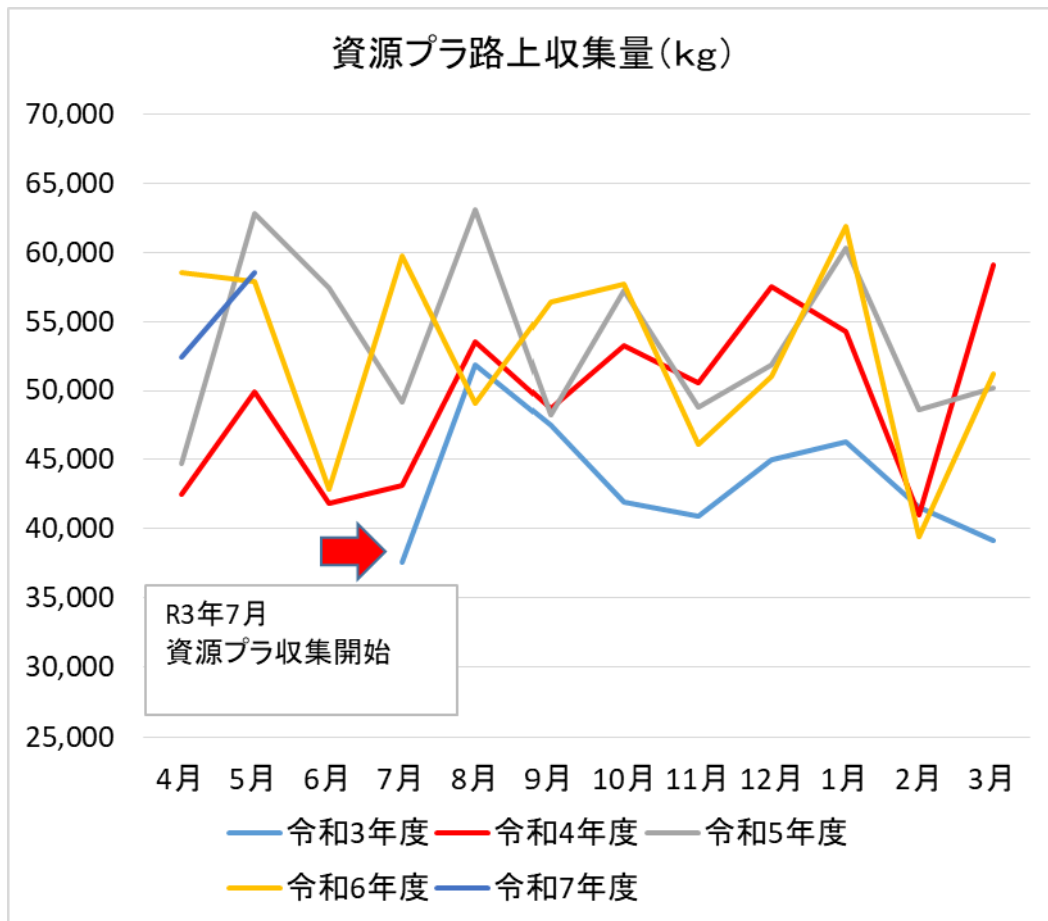
令和3年7月 資源プラ（容器包装プラスチック）分別収集を開始

令和3年度は収集量が約37～52万トンの間で推移

令和4年4月 プラスチック資源循環促進法が施行

令和5年4月 製品プラ（製品プラスチック）を資源プラと一緒に収集開始

令和5年度は収集量が約44～63万トンの間で推移



※PDF挿入「中津市資源プラごみ分別方法」

資源プラ [・容器包装プラスチック・製品プラスチック]

毎月2～3回収集

- ※「容器包装プラスチック」は、「プラマーク」が付いたプラスチック素材の容器包装が対象です。
- ※「製品プラスチック」とは、「プラマーク」の付いていないプラスチック素材の製品が対象です。
- ※「容器包装プラスチック」と「製品プラスチック」は混在しても良いです。
- ※すべてバラの状態を出してください。(二重袋にしないでください)
- ※金属(不燃物)や電池類がある場合は取り除いてください。

無色透明袋
(45ℓ 以内)

「資源プラ」で出せるもの



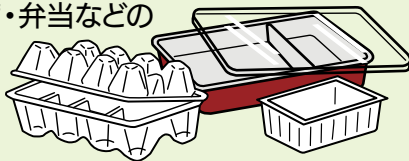
○「プラマーク」が付いた「容器包装プラスチック」に該当するもの



この表示が
目印!!

パック類

- 卵・豆腐・弁当などのパック



ボトル類

- シャンプー・リンス
- 洗剤などの容器



カップ類

- カップめん・ヨーグルト
- プリンなどの容器



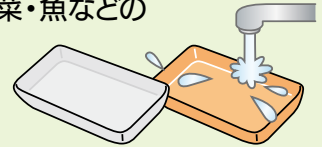
キャップ・ラベル

- ペットボトルなどのキャップ・ラベル



トレイ類

- 肉・野菜・魚などのトレイ



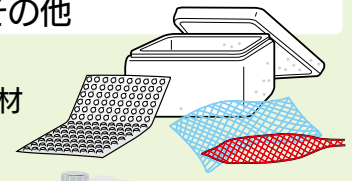
袋・外装フィルムなど

- 菓子袋・パンの袋
- 日用品などの包みや袋、外装フィルムなど



その他

- 果物などのネット・発泡スチロール製緩衝材など



○「プラスチック素材の製品」そのもの

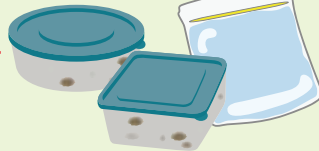
※金属が付いていた場合は取り除いてください

- プラスチック製ハンガー・歯ブラシ・ブラシ類
- バケツ・ポリタンク
- ウォーターサーバーのボトル(PETマークのないもの、つぶせないもの)
- おもちゃ・ごみ袋・プラ製コップ・ストロー
- プラ製フォーク・スプーン・プランター
- プラスチックケース・CDディスク/ケース など



○各種保存容器・保存袋など

- タッパー・ポリ容器(10ℓ 未満)・ジッパー付き保存袋・ポリ袋 など



「資源プラ」の出し方

- ①金属(不燃物)や電池類が含まれていないか、大きさは30cmを超えてないか、確認する。



- ②汚れているものは水で軽くすすいで乾かす。



- ③キレイなものを無色透明袋に入れて出す。



45リットル以下の
無色透明袋に入れる
(二重袋禁止)

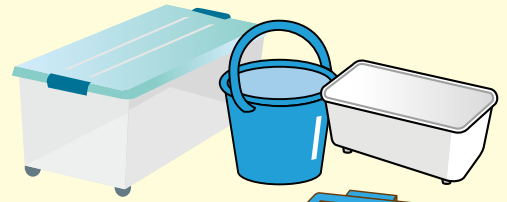
「資源プラ」で出せないもの



一辺が30cm以上のもの⇒「粗大ごみ」です。

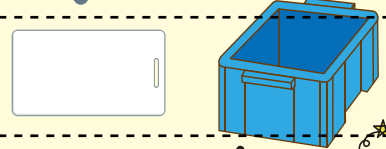
- 衣装ケース ●大きなバケツ
- 大きなプランター など

⇒30cm未満に切ると「資源プラ」で出せます。



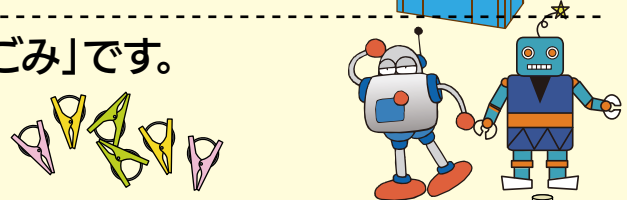
厚さ5mm以上のもの⇒「燃やすごみ」です。

- 厚いまな板 ●厚いプラスチックケース など



金属が付着しているもの⇒「燃えないごみ」です。

- 金属付ハンガー
- 金属付洗濯バサミ
- 電動のおもちゃ など



汚れた「資源プラ」⇒「燃やすごみ」です。

- レトルト容器類 ●チューブ類
- 油の入っていた容器 など



塩ビ(PCV、ポリ塩化ビニール)系の素材のもの⇒「燃やすごみ」です。

- ビニールホース
- レコード盤 ●雨カッパ
- ラップ関係 など



医療系廃棄物⇒「燃やすごみ」です。

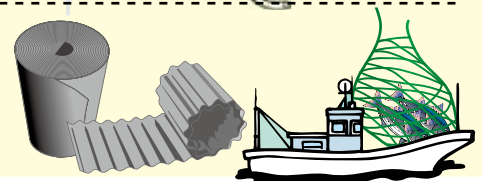
- 点滴袋 ●スマート用装具 など



農業、漁業等で使用していたもの

- 農業用のあぜシート ●苗箱 ●漁業用の網、うき など

⇒専門処理業者に処分を依頼してください。



食品トレイの回収ボックスを利用しましょう

市役所本庁や各支所、公民館、スーパーなどに、食品トレイの回収ボックスを設置しています。回収ボックスに入れられた食品トレイは、拠点回収された後、リサイクルされ、再度食品トレイに生まれ変わります。



資源プラ

よくあるQ&A

Q: 「資源プラ」は、何にリサイクルされますか?

A: 中津市では、「資源プラ」を固形燃料(RPF)にリサイクルしています。
固形燃料(RPF)は、大きな工場で重油の代わりに燃料として利用されています。

Q: 「資源プラ」は、どの程度洗えば良いですか?

A: 水洗いで、2~3回程度すすぎ洗いをしてください。残飯やお菓子の粉が取れば大丈夫です。

Q: 「資源プラ」の分別で、パック・容器に付いているシールは外さなくて良いですか?

A: 「資源プラ」に貼られたシールは、はがす必要はありません。固形燃料(RPF)にリサイクルする上で、問題ありません。

分別でご不明な点があれば、中津市クリーンプラザにお問い合わせください。